

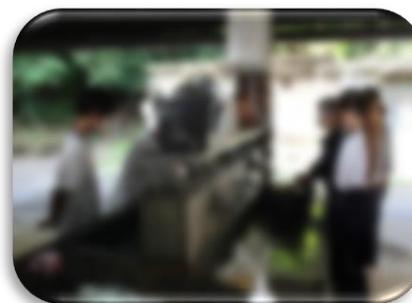


## 宿泊体験学習を行いました。



7月6日（水）、7日（木）の2日間、「和歌山県立紀北青少年の家」で宿泊体験学習を行いました。大正中学校に入学して、初めてとなる宿泊行事でした。当日は、予定していたプログラムを無事に終了することができました。

1日目は、体育館でボール遊びなどのレクリエーションを行いました。次に、野外炊飯としてカレーライスを班ごとに作りました。どの班も協力し、おいしいカレーを作ることができました。生徒たちからも「めちゃおいしい」「また、食べたい」といった声が聞かれました。続いて、屋外にあるドームでキャンプファイヤーやレクリエーションを行い、クラスメイトと交流しました。最後の集中ホームルームでは、それぞれが、自分自身やクラスに対する、気持ちや想いを語り、相互理解を深めることができました。



キャンプファイヤー



集中ホームルーム

2日目、野外炊飯としてピザ作りに挑戦しました。小麦粉をこね、麺棒で伸ばしピザ生地を作りました。その後、ピザ用のソースをハケで塗り、チーズやハム、玉ねぎ、ピーマンをトッピングし、ピザ窯で生地を焼きました。生徒たちからは、「おいしい」「家でも作りたい」といった感想が聞かれました。



集合写真・昼食



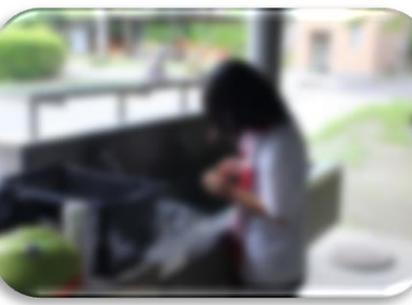
レクリエーション



ピザ作り



カレー作り



### <生徒の感想>

- 班のメンバーと協力して、カレーやピザを作ることができた。
- 火おこしは大変だったけど、おいしいカレーを作ることができてよかった。
- もう一度、ピザの生地を作りたいと思いました。
- 集中ホームルームで、自分が伝えたかったことを言えてよかった。すっきりすることができました。
- 集中ホームルームで、友だちの発表に対して、もっと意見を出して欲しかった。
- 来年も、このクラスメイトと海洋実習に行きたいと思いました。

宿泊体験を振り返ると、集中ホームルームでクラスメイトの気持ちや想いを知り、また、野外炊飯やレクリエーションでは協力してプログラムを終了することができました。充実した2日間を過ごすことができました。この経験を生かし、これからの学校生活を送ってほしいと思います。